

毎年恒例！芋煮会 (山形県 馬見ヶ崎)10月8日

参加者の声
18号台風の後の秋晴れの日に、山形でとてもうれしく交流しました。感想は一杯ありますが、いくつかあげてみます。
・大鍋を初めて見たとき、びっくりしました。
・活動を通して、県や市、センターの方々の対応に、感動しました。
・1日中、みんなとても楽しかったです。笑い声が途切れませんでした。それで、みんなは何歳も若くなったかもしれませんね。

(宮城県 王恵さんの感想文より)



毎年の慣例！煮芋会 (山形県 馬見ヶ崎)10月8日

参加者の心声
台風18号过后的秋高气爽之日，在山形县大家一起进行了十分愉快的交流。感慨很多，仅叙几例。
・初次参观大锅，深感惊叹。
・通过活动，对县、市和中心的各位的对应深受感动。
・一整天，大家都十分愉快。笑声此起彼伏。由此，大家或许都会年轻几岁吧。

(宫城县 摘自王惠女士的感想文)

自然散策とガラス絵付け彫り体験 (福島県 四季の里) 11月29日

福島・山形・宮城県にお住いの帰国者71名が、四季の里に集いました。

参加者の声
「福島県交流会に行ったことは、本当に忘れません。美しい景色を見ると気持ちがよかったです。農園レストランの昼食はとてもおいしかったです。工芸館では、ガラスの絵付け彫り体験を行いました。館内の人に親切に教えてもらいました。私は、ガラスに“四季の里”の絵を彫り、記念になりました。福島県の皆さんは親切で、一日楽しかったです。」

(宮城県 板橋竹子さんの感想文より)

散歩大自然和体验在玻璃杯上手绘雕刻 (福島県 四季之郷) 11月29日

居住在福島・山形・宮城县的71名归国者在四季之郷欢聚一堂。

参加者の心声
「此次福島県交流会之行，真让人难忘。美丽的景色令人心旷神怡。在农园餐厅的午餐美味极了。在工艺馆里，得到工作人员的亲切指导，大家体验了在玻璃杯上手绘雕刻。作为纪念，我在玻璃杯上雕刻了“四季之郷”这几个字。福島县的各位和蔼可亲，大家度过了愉快的一天。」

(宫城县 摘自板橋竹子女士的感想文)

再会に、笑みがこぼれます
大家满面笑容、喜迎重逢



ガラスの絵付け彫り体験
体験在玻璃杯上手绘雕刻



完成☆



就労コーナー

職場見学 陸上自衛隊仙台駐屯地 9月3日

帰国者22名が、陸上自衛隊仙台駐屯地(宮城県仙台市宮城野区)を訪問しました。国の防衛機関とあって、到着までは少々緊張気味の皆さんでしたが、その緊張をほぐすかのように、3名の駐屯地広報官が親しみある笑顔で迎えてくださいました。

車窓より駐屯地を見学すると、まず、その敷地の広大さに驚かされ、また、競技会に向けた長距離走の練習風景には、懸命に走っている隊員の姿に、これも訓練のひとつであることを知り、大変感心されていました。

“陸上自衛隊音楽祭”のビデオ鑑賞では、音楽隊の一曲「乱れぬキビキビ」とした動きに目を見張り、「動作がきれい」「カッコイイ」との声が聞かれました。昼食は隊員食堂にて、自衛官と同様のバランスのとれた美味しい食事を堪能。滅多に入ることができない機関を、皆さん大変興味深く見学されていました。

参加者の中には「3年前の東日本大震災では、大変困難な状況下、多くの命を救い、我々被災地に寄り添い、温かい救援活動をしていただいた自衛隊の皆さんにとっても感動しました。自衛隊は日本の誇り、宝です。孫たちには、将来就職先として自衛隊を薦めたいです」という方がおられ、今回の駐屯地見学を機に、さらにその思いを強めたようです。



(職業相談員：今村)

就業专栏

参观工作单位 陆上自衛隊仙台駐屯地 9月3日

22名归国者访问了陆上自衛隊仙台駐屯地(宮城県仙台市宮城野区)。正因为是国家防卫机关的所在，到达之前大家都略带紧张神色，仿佛是为了缓解大家的紧张情绪，三名驻地宣传官已带着和蔼可亲的笑容迎接大家的到来。

从车窗向外参观驻地的时候，首先，被驻地的辽阔而惊叹，另外，队员们正在为即将到来的长跑比赛进行练习，奋力奔跑的情景映入大家的眼帘，当大家得知这也是训练的一环时都不禁为之感叹。

在鉴赏“陆上自衛隊音乐节”的录像时，对音乐队有条不紊、干脆利落的演奏大家都瞠目而视，还不时发出「动作太漂亮了」「太棒了」的由衷赞美。在队员食堂里大家享用了和自衛官一样的营养均衡的午餐。对于像自衛隊这样难于涉足的机构大家都兴致勃勃地进行了参观。

参加者当中还有人表达「三年前的东日本大地震，自衛隊的官兵们在十分困难的情况下，挽救了无数的生命，亲临被灾地伸出温暖之手的救助活动令人非常感动。自衛隊是日本的骄傲、国家的珍宝。今后对于孙子们在选择职业的时候会向他们推荐自衛隊」。此次参观驻地更加强烈地加深了这个愿望。(职业相談員：今村)



平成27年 1~3月の行事予定

- 1月19日(月) 新春の集い(宮城県)
- 2月 2日(月) 通訳者研修会(宮城県)
- 3月25日(水) 日本語学習発表会(宮城県)



編集後記：センター開所から8年目となり、当広報紙も第30号を迎えることができました。これまで当センターの運営・帰国者支援にご尽力賜りました皆さまに、紙面を借りまして感謝を申し上げます。今後も、東北6県のセンターとして、皆さまとともに歩んでまいりたく、ご意見等、お寄せいただければ幸いです。戦後70年の節目となる平成27年。平和への祈りを胸に、帰国者皆さんの声を、そしてたくさんの笑顔、この紙面でお届けできればと願っています。(石黒)

平成三十七年 1~3月の活動予定

- 1月19日(星期一) 新春集會(宮城県)
- 2月 2日(星期一) 翻譯研修會(宮城県)
- 3月25日(星期三) 日語學習發表會(宮城県)



编辑后记：中心迎来了成立第8年，本信息杂志也迎来了发行第30期。借此版面，谨向至今为止对本中心的运营・归国者的支援尽心尽力的各位致以衷心的感谢。并且，作为东北六县的中心，今后也仍将与大家携手同步，真诚希望把您的建议投寄给我们。在即将迎来战后70年转折点的平成二十七年里，让我们胸怀和平的祈愿，希望通过此信息杂志把归国者们的呼声和更多的笑容传递给您。(石黒)